

第17回宇宙開発委員会（定例会議）

議 事 次 第

1. 日 時 平成9年5月21日（水）
14:00～16:00
2. 場 所 委員会会議室
3. 議 題
 - (1) 前回議事要旨の確認
 - (2) 第16号科学衛星(MUSES-B)「はるか」干渉実験について
 - (3) MUSES-C打上げに関する米航空宇宙局(NASA)の協力について
 - (4) マニピュレータ飛行実証試験(MFD)の実施について
 - (5) 宇宙環境利用に関する地上研究の公募について
 - (6) 地球観測衛星「みどり」の姿勢制御パラメータ変更結果について
 - (7) 日仏宇宙協力シンポジウムの開催について
 - (8) 固体推進薬衝突実験における爆発音被害について
 - (9) LE-7A燃焼試験結果(種子島第7回)について
4. 資 料
 - 委17-1 第16回宇宙開発委員会(定例会議)議事要旨(案)
 - 委17-2 第16号科学衛星(MUSES-B)「はるか」干渉実験について
 - 委17-3 MUSES-C打上げに関する米航空宇宙局(NASA)の協力について
 - 委17-4 マニピュレータ飛行実証試験(MFD)の実施について
 - 委17-5 宇宙環境利用に関する地上研究の公募について
 - 委17-6 地球観測衛星「みどり」の姿勢制御パラメータ変更結果について(速報)
 - 委17-7 NASDA/CNES共催日仏宇宙協力シンポジウムの開催について
 - 委17-8 固体推進薬衝突実験における爆発音被害について
 - 委17-9 LE-7A燃焼試験結果(種子島第7回)について

委 17-1

第16回宇宙開発委員会（定例会議）

議事要旨（案）

1. 日時 平成9年5月14日（水）
 14:00～15:15

2. 場所 委員会会議室

3. 議題 (1) 前回議事要旨の確認について
 (2) 第17号科学衛星（LUNAR-A）の打上げについて
 (3) 地球観測衛星「みどり」の姿勢制御パラメータ変更について
 (4) LE-7Aエンジン燃焼試験結果（種子島第6回）について
 (5) 宇宙ステーションの組立てスケジュールの変更について

4. 資料 委16-1 第15回宇宙開発委員会（定例会議）議事要旨（案）
 委16-2 第17号科学衛星（LUNAR-A）の打上げについて
 委16-3 地球観測衛星「みどり」の姿勢制御パラメータ変更について
 委16-4 LE-7Aエンジン燃焼試験結果（種子島第6回）について
 委16-5 宇宙ステーション組立てスケジュールの変更について

5. 出席者
 宇宙開発委員会委員長代理 山 口 開 生
 宇宙開発委員会委員 長 柄 喜一郎
 " 秋 葉 鏝二郎

関係省庁

文部大臣官房審議官	中西 鈞 治 (代理)
通商産業省機械情報産業局次長	河野 博文 (〃)
郵政大臣官房技術総括審議官	麩 昭 男 (〃)

事務局

科学技術庁長官官房審議官	大熊 健 司
科学技術庁研究開発局宇宙政策課長	千葉 貢 他

6. 議事

(1) 前回議事要旨の確認について

第15回宇宙開発委員会(定例会議)議事要旨(案)(資料委16-1)が確認された。

(2) 第17号科学衛星(LUNAR-A)の打上げについて

文部省宇宙科学研究所 松尾企画調整主幹、中島教授、水谷教授より、資料委16-2に基づき、平成9年度夏期にM-V-2号機により打上げ予定であった第17号科学衛星(LUNAR-A)は衛星の一部の見直しが必要となったため、打上げを延期すること、見直すべき部分の詳細、今後の対策等について説明があった。

これに関し、委員より、第18号科学衛星(PLANET-B)及び第19号科学衛星(ASTRO-E)の打上げ時期への影響等について質問があり、LUNAR-AよりPLANET-Bの打上げを優先させるので、LUNAR-Aの打上げは平成10年度冬以降になるとの回答があったのち、了承された。

(3) 地球観測衛星「みどり」の姿勢制御パラメータ変更について

宇宙開発事業団地球観測システム本部地球観測システム技術部 佐木部長より、資料委16-3に基づき、地球観測衛星「みどり」に生じている振動に

ついて、現在の状況、振動の推定原因、振動による姿勢制御系への影響、姿勢制御パラメータの変更等対策の実施方法等について説明があった。

これに関し、委員より、振動の元と想定される太陽電池パドルの固有振動数低下の具体的な原因、今回の処置によって改善されなかった場合の対策、姿勢制御パラメータ変更中における衛星搭載観測機器の状態、処置作業の確実性等について質問があるとともに、処置を慎重に行うよう発言があった。

(4) LE-7Aエンジン燃焼試験結果（種子島第6回）について

宇宙開発事業団 宇宙輸送システム本部宇宙輸送システム技術部 伊藤部長より、資料委16-4に基づき、5月9日に実施した第6回燃焼試験の結果概要、本試験で発生した液体水素ターボポンプ軸変位計測データ異常の原因及び対策、次回の燃焼試験日程等について説明があった。

これに関し、委員より、今回の異常の原因と考えられている軸変位センサとそれを収納する伝送ボックスの構造、センサ取り付け時に行う振動及び音響への具体的対策、供試エンジンの状態及び今後のLE-7A燃焼試験計画等について質問があった。

(5) 宇宙ステーションの組立てスケジュールの変更について

科学技術庁研究開発局調査国際室 中西室長より、資料委16-5に基づき、露が提供するサービスモジュールの製作の遅れにより、我が国の実験棟（JEM）を含む宇宙ステーション組立てスケジュールの見直しが行われたこと、組立てスケジュールの変更点等について説明があった。

これに関し、委員より、コントロールモジュールの製作予定、露の宇宙ステーション計画に関する資金集め及びサービスモジュールの製作状況、組立てスケジュールの見直しの決定時期等について質問があったのち、我が国の実験棟（JEM）の組立てスケジュールの変更が了承された。

以上